

課題に取り組む前に

① どちらの教科書を使っているか確認しよう

表紙はどっちかな？課題をするときに参考にする教科書の名前を覚えておいてね！

**ONE WORLD**

**Smiles 5**

【ワンワールド】

**NEW HORIZON**

**Elementary 5**

【ニューホライズン】

② 音声を聞く準備をしよう

【ワンワールド】の音声の聞き方

●教科書の3ページの右下に2次元コードがあるのでスマホやタブレットでダウンロードして使いましょう。  
(ワンワールド ONE WORLD はこの2次元コードですべての音声や動画を聞くことができます)


まなびリンク




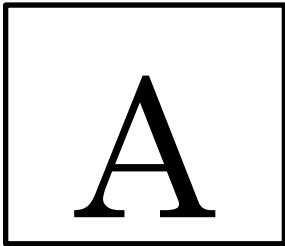
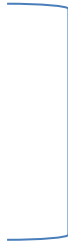

【ニューホライズン】の音声の聞き方

●教科書の各ページに2次元コードが各ページにのっているなので、スマホやタブレットでダウンロードして使いましょう。

これが2次元コードです。スマートフォンやタブレットのカメラをかざしてみてください！



対象学年	小5	教科	外国語（英語）	難易度	★☆☆☆
単元	自己紹介をしよう				
課題	歌う歌を決めよう				
課題の説明	<p>自己紹介でプレゼントする歌を聞こう。歌が決まったら練習しよう。</p> <p>教科書の2次元コードから歌を探しても OK、自分で英語の歌を調べて歌う歌を決めよう。 <u>英語らしいリズムや発音で歌うようにしよう。</u></p> <p>※歌はレッスンの最初のページに載っています。</p> <p><b>【ワンワールド ONE WORLD】 14 ページ</b></p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>2次元コードは教科書3ページの右下にあります。 （まとめてダウンロードです。歌を探してください）</p> <p>スマホ等でダウンロードして Let's Sing（♪が目印）を探してね！</p> </div> <p><b>【ニューホライズン NEW HORIZON】 11 ページ</b></p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>ページの右上に2次元コードがあります！</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  </div>				
その他おすすめの歌	<a href="https://learnenglishkids.britishcouncil.org/ja/songs/the-alphabet-song">https://learnenglishkids.britishcouncil.org/ja/songs/the-alphabet-song</a>				

対象学年	小5	教科	外国語（英語）	難易度	★☆☆☆
単元	自己紹介をしよう				
課題	歌が歌えるようになったら、誰かに聞いてもらおう。 恥ずかしい場合は一人でお風呂などで歌ってみよう。				
課題の説明	<p>歌おうと思った歌を誰かに聞いてもらいましょう。 聞いてもらったら、感想を聞いてみよう。</p> <p>※一人で歌った場合は、自分で歌った感想を書いてみよう。 何も見ずに歌えるようになったら素敵だね！</p> <p>自信が付いたらもっともっといろんな歌を英語で歌ったり、振り付けを付けたりしてみよう。</p> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  </div>				

対象学年	小5	教科	外国語（英語）	難易度	★★☆☆
単元	自己紹介をしよう				
課題	アルファベットカード（大文字）を作って、遊んでみよう。				
課題の説明	<p>① ダウンロードしてカードを作る  <a href="https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/shou/gaikokugo/wp04-alphabet.html">https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/shou/gaikokugo/wp04-alphabet.html</a></p> <p>② 自分で作る          白い紙ならなんでもいいので同じ大きさに切って、アルファベット大文字のカードを作ろう。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="margin-left: 20px;">  </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>大きさは3～4センチくらい</p> </div> <div style="margin-left: 20px;">  </div> </div> <p>③ カードができれば、「家の中にある英語」を探して、同じカードを並べたり、家族の名前をカードを使って並べたり（足りない場合はカードを増やそう）、ABCソングを歌いながらカードを並べたりして遊ぼう。</p> <p>※発展編</p> <p>（1）自分の名前カードを持って</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><small>ここでカードを見せながら言う</small>  <b>My name is KAZUHISA. K-A-Z-U-H-I-S-A. KAZUHISA.</b></p> </div> <p>と尝试してみよう。</p> <p>（2）：同じ形の<small>しんけいすいじやく</small>小文字のカードを作って、トランプゲームの「<small>しんけいすいじやく</small>神経衰弱」みたいにして遊んでも楽しいね。（カードを裏返しておいて、「Aとa」みたいに同じアルファベットの<small>しんけいすいじやく</small>大文字と小文字を合わせる）</p>				

対象学年	小6	教科	外国語（英語）	難易度	★★☆☆						
単元	自己紹介をしよう										
課題	自分の好きなものやほしいもののカードを作ろう。										
課題の説明	<p>① 自分の好きなものを考える⇒英語で言う（3つくらい）</p> <p>I like <b>好きなもの</b>.</p> <p>② 自分の好きではないものを考える⇒英語で言う（2つくらい）</p> <p>I don't like <b>好きではないもの</b>.</p> <p>③ 自分のほしいものを考える⇒英語で言う（1～2つくらい）</p> <p>I want <b>ほしいもの</b>.</p> <p>④ それぞれ<b>好き、好きでない、ほしいもの</b>のイラストをカードにかこう</p> <p>例</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td><b>I like dogs.</b> 好き</td> <td><b>I don't like pumpkins.</b> 好きではない</td> <td><b>I want new shoes.</b> ほしい</td> </tr> </table> <p>⑤ カードが完成したら、カードを差し出しながら英語を言ってみよう。</p>								<b>I like dogs.</b> 好き	<b>I don't like pumpkins.</b> 好きではない	<b>I want new shoes.</b> ほしい
											
<b>I like dogs.</b> 好き	<b>I don't like pumpkins.</b> 好きではない	<b>I want new shoes.</b> ほしい									

対象学年	小5	教科	外国語（英語）	難易度	★★★★☆
単元	自己紹介をしよう				
課題	自分の特大名刺を作ろう				
課題の説明	<p>今まで使ったカードを使って「特大名刺」を作ろう。（紙のサイズはカードに合わせて用意してね。大きな紙やカードが用意できない場合は、ノートや家にある紙にイラストやアルファベットを書いていこう）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">        </div>				

対象学年	小5	教科	外国語（英語）	難易度	★★★★★						
単元	自己紹介をしよう										
課題	自己紹介をしてみよう。自己紹介が終わったら歌えるようになった歌を歌い、最後に特大名刺をプレゼントしてね。										
課題の説明	<p>この課題でできるようになったことを、誰かに伝えてみよう。 歌を歌うのが恥ずかしいときは、ちょっとだけ歌おう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <ol style="list-style-type: none"> <li>① あいさつ</li> <li>② 自分の名前（スペルのアルファベットが言えると素敵）</li> <li>③好きなもの</li> <li>④好きではないもの</li> <li>⑤ほしいもの</li> <li>⑥歌を歌う</li> <li>⑦特大名刺をプレゼントする</li> <li>⑧感想を聞く</li> </ol> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div> <div style="margin-top: 20px;">  <p>イラストを指さしながら、言ってみよう。最後はこの特大名刺をプレゼントしてね。</p> </div> </div> <p>教科書の自己紹介をしている動画を見たり、聞いたりしよう。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left; padding: 5px;">【ワンワールド】の音声の聞き方</th> <th style="text-align: left; padding: 5px;">【ニューホライズン】の音声の聞き方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">●教科書の3ページの右下に2次元コードがあるのでスマホやタブレットでダウンロードして使いましょよう。</td> <td style="padding: 5px;">●教科書の各ページに2次元コードが各ページにのっているなので、スマホやタブレットでダウンロードして使いましょよう。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">教科書 14 ページ Let's Watch（動画） 17 ページ Let's Say it Together.（歌） 18 ページ Let's Think 2(やり取り) Activity 1(やり取り) 19 ページ Activity 2（やり取り） <b>20 ページ Final Activity</b> <b>（自己紹介の例）</b></td> <td style="padding: 5px;">教科書 10 ページ Starting Out（やり取り、動画） 12 ページ Let's Try2（やり取り） <b>14 ページ（自己紹介動画）</b></td> </tr> </tbody> </table>					【ワンワールド】の音声の聞き方	【ニューホライズン】の音声の聞き方	●教科書の3ページの右下に2次元コードがあるのでスマホやタブレットでダウンロードして使いましょよう。	●教科書の各ページに2次元コードが各ページにのっているなので、スマホやタブレットでダウンロードして使いましょよう。	教科書 14 ページ Let's Watch（動画） 17 ページ Let's Say it Together.（歌） 18 ページ Let's Think 2(やり取り) Activity 1(やり取り) 19 ページ Activity 2（やり取り） <b>20 ページ Final Activity</b> <b>（自己紹介の例）</b>	教科書 10 ページ Starting Out（やり取り、動画） 12 ページ Let's Try2（やり取り） <b>14 ページ（自己紹介動画）</b>
【ワンワールド】の音声の聞き方	【ニューホライズン】の音声の聞き方										
●教科書の3ページの右下に2次元コードがあるのでスマホやタブレットでダウンロードして使いましょよう。	●教科書の各ページに2次元コードが各ページにのっているなので、スマホやタブレットでダウンロードして使いましょよう。										
教科書 14 ページ Let's Watch（動画） 17 ページ Let's Say it Together.（歌） 18 ページ Let's Think 2(やり取り) Activity 1(やり取り) 19 ページ Activity 2（やり取り） <b>20 ページ Final Activity</b> <b>（自己紹介の例）</b>	教科書 10 ページ Starting Out（やり取り、動画） 12 ページ Let's Try2（やり取り） <b>14 ページ（自己紹介動画）</b>										